

事後評価調書

I 事業概要																																																						
事業名	農業農村整備事業（ほ場整備事業）																																																					
地区名	豊橋第2地区																																																					
事業箇所	豊橋市																																																					
事業のあらまし	<p>本地区は、豊橋市の南部の丘陵地帯に位置し、昭和42年に完成した豊川用水により水利条件に恵まれ、県内有数の農業生産の盛んな地域であるが、区画は狭小かつ不整形、用・排水路と農道は未整備で営農に支障をきたしていた。</p> <p>こうした状況を改善するため、用・排水施設や農道などの農業生産基盤の整備を行う、ほ場整備事業を平成4年度から実施し、平成21年度に完了した。</p>																																																					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>農地の区画を拡大し、用排水路・農道を整備することにより、生産性の向上を図るとともに、併せて工業団地や住宅団地の整備等を計画的に誘致することにより無秩序な転用を防止する。</p> <p>【副次目標】</p> <p>なし</p>																																																					
事業費	事業費		内訳																																																			
	53億円		■工事費 34億円、 ■用補費 8億円、 ■その他 11億円																																																			
事業期間	採択年度	平成4年度	着工年度	平成5年度	完成年度 平成21年度																																																	
事業内容	<p>区画整理155ha、用水路34.4km、排水路32.1km、農道舗装3.1km</p> <p>工業団地創設20.7ha、住宅団地創設4.9ha</p>																																																					
II 評価																																																						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>大型機械の導入に対応する農地の区画拡大、用水路のパイプライン化、排水路の整備により、労働時間が短縮され、農業生産性の向上が図られた。</p> <p>水田区画の面積別構成割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区画面積</th> <th>30a未満</th> <th>30a以上50a未満</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施前(H4)</td> <td>18.1ha (93%)</td> <td>1.4ha (7%)</td> <td>19.5ha (100%)</td> </tr> <tr> <td>現在(H25)</td> <td>3.8ha (78%)</td> <td>1.1ha (22%)</td> <td>4.9ha (100%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>畑区画の面積別構成割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区画面積</th> <th>30a未満</th> <th>30a以上50a未満</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施前(H4)</td> <td>128.7ha (95%)</td> <td>6.8ha (5%)</td> <td>135.5ha (100%)</td> </tr> <tr> <td>現在(H25)</td> <td>105.1ha (70%)</td> <td>45.0ha (30%)</td> <td>150.1ha (100%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>労働時間 (10a当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施前(H4)</th> <th>計画(H21)</th> <th>現在(H25)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水稻</td> <td>60hr</td> <td>15hr</td> <td>15hr</td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャベツ</td> <td>101hr</td> <td>76hr</td> <td>58hr</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブロッコリー</td> <td>87hr</td> <td>70hr</td> <td>33hr</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トマト</td> <td>695hr</td> <td>667hr</td> <td>217hr</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				区画面積	30a未満	30a以上50a未満	合計	実施前(H4)	18.1ha (93%)	1.4ha (7%)	19.5ha (100%)	現在(H25)	3.8ha (78%)	1.1ha (22%)	4.9ha (100%)	区画面積	30a未満	30a以上50a未満	合計	実施前(H4)	128.7ha (95%)	6.8ha (5%)	135.5ha (100%)	現在(H25)	105.1ha (70%)	45.0ha (30%)	150.1ha (100%)	区分	実施前(H4)	計画(H21)	現在(H25)	備考	水稻	60hr	15hr	15hr		キャベツ	101hr	76hr	58hr		ブロッコリー	87hr	70hr	33hr		トマト	695hr	667hr	217hr	
	区画面積	30a未満	30a以上50a未満	合計																																																		
	実施前(H4)	18.1ha (93%)	1.4ha (7%)	19.5ha (100%)																																																		
	現在(H25)	3.8ha (78%)	1.1ha (22%)	4.9ha (100%)																																																		
	区画面積	30a未満	30a以上50a未満	合計																																																		
実施前(H4)	128.7ha (95%)	6.8ha (5%)	135.5ha (100%)																																																			
現在(H25)	105.1ha (70%)	45.0ha (30%)	150.1ha (100%)																																																			
区分	実施前(H4)	計画(H21)	現在(H25)	備考																																																		
水稻	60hr	15hr	15hr																																																			
キャベツ	101hr	76hr	58hr																																																			
ブロッコリー	87hr	70hr	33hr																																																			
トマト	695hr	667hr	217hr																																																			

①事業目標の達成状況	<p>主要作物の作付面積（畑）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実施前(H4)</th> <th>計画(H21)</th> <th>現在(H25)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キャベツ</td> <td>96ha</td> <td>108ha</td> <td>108ha</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブロッコリー</td> <td>8ha</td> <td>8ha</td> <td>8ha</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トマト</td> <td>7ha</td> <td>7ha</td> <td>7ha</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】 労働時間の短縮が図られ、計画どおりの作付けが行われていることから事業目標は達成できた。 また、工業団地や住宅団地においては、ともにすべて分譲済みであり、地域の活性化にも寄与していることから、事業目標は達成できた。</p>	区 分	実施前(H4)	計画(H21)	現在(H25)	備 考	キャベツ	96ha	108ha	108ha		ブロッコリー	8ha	8ha	8ha		トマト	7ha	7ha	7ha																																									
	区 分	実施前(H4)	計画(H21)	現在(H25)	備 考																																																								
キャベツ	96ha	108ha	108ha																																																										
ブロッコリー	8ha	8ha	8ha																																																										
トマト	7ha	7ha	7ha																																																										
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】 なし</p> <p>【達成状況に対する評価】 なし</p>																																																												
②事業効果の発現状況	<p>【費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>事業採択時</th> <th>計画(H21)</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業期間</td> <td>H4～H12(9年間)</td> <td>H4～H21(18年間)</td> <td>H4～H21(18年間)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">事業費 (億円)</td> <td>工事費</td> <td>30.0</td> <td>34.0</td> <td>34.0</td> </tr> <tr> <td>用地補償費</td> <td>2.0</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6.0</td> <td>11.0</td> <td>11.0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>38.0</td> <td>53.0</td> <td>53.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">効果の 算定 要因</td> <td>水稻労働時間</td> <td>(60hr/10a)</td> <td>15hr/10a</td> <td>15hr/10a</td> </tr> <tr> <td>水稻単収</td> <td>(463kg/10a)</td> <td>506kg/10a</td> <td>509kg/10a</td> </tr> <tr> <td>キャベツ労働時間</td> <td>(101hr/10a)</td> <td>76hr/10a</td> <td>58hr/10a</td> </tr> <tr> <td>キャベツ単収</td> <td>(3,932kg/10a)</td> <td>4,519kg/10a</td> <td>4,008kg/10a</td> </tr> <tr> <td>ブロッコリー労働時間</td> <td>(87hr/10a)</td> <td>70hr/10a</td> <td>33hr/10a</td> </tr> <tr> <td>ブロッコリー単収</td> <td>(1,429kg/10a)</td> <td>1,642kg/10a</td> <td>1,653kg/10a</td> </tr> <tr> <td>トマト労働時間</td> <td>(695hr/10a)</td> <td>667hr/10a</td> <td>217hr/10a</td> </tr> <tr> <td>トマト単収</td> <td>(8,027kg/10a)</td> <td>9,443kg/10a</td> <td>9,687kg/10a</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・効果の算定要因の事業採択時の（ ）書きは、事業実施前の値。 ・効果の算定要因の「労働時間」の実績は、地元聞き取り(H25)による。 ・効果の算定要因の「単収」は、愛知県農林水産統計年報による。 <p>【事業期間に対する評価】 事業期間を9年延長したが、事業完了後の営農状況と工業団地や住宅団地がすべて分譲済みであることから、事業効果は当初の見込みどおり発現しており、事業効果への影響はほとんど問題ない。</p> <p>【事業費に対する評価】 事業費については、当初計画時点より増加しているが、これは工事費や工事に伴う移転補償費が増加したためであり、いずれも事業効果発現のため必要であった。</p> <p>【効果の算定要因に対する評価】 主要作物であるキャベツの労働時間の短縮と、平均単収の増加は、ほぼ計画どおりになっている。</p>			事業採択時	計画(H21)	実績	事業期間		H4～H12(9年間)	H4～H21(18年間)	H4～H21(18年間)	事業費 (億円)	工事費	30.0	34.0	34.0	用地補償費	2.0	8.0	8.0	その他	6.0	11.0	11.0	合計	38.0	53.0	53.0	効果の 算定 要因	水稻労働時間	(60hr/10a)	15hr/10a	15hr/10a	水稻単収	(463kg/10a)	506kg/10a	509kg/10a	キャベツ労働時間	(101hr/10a)	76hr/10a	58hr/10a	キャベツ単収	(3,932kg/10a)	4,519kg/10a	4,008kg/10a	ブロッコリー労働時間	(87hr/10a)	70hr/10a	33hr/10a	ブロッコリー単収	(1,429kg/10a)	1,642kg/10a	1,653kg/10a	トマト労働時間	(695hr/10a)	667hr/10a	217hr/10a	トマト単収	(8,027kg/10a)	9,443kg/10a	9,687kg/10a
		事業採択時	計画(H21)	実績																																																									
事業期間		H4～H12(9年間)	H4～H21(18年間)	H4～H21(18年間)																																																									
事業費 (億円)	工事費	30.0	34.0	34.0																																																									
	用地補償費	2.0	8.0	8.0																																																									
	その他	6.0	11.0	11.0																																																									
	合計	38.0	53.0	53.0																																																									
効果の 算定 要因	水稻労働時間	(60hr/10a)	15hr/10a	15hr/10a																																																									
	水稻単収	(463kg/10a)	506kg/10a	509kg/10a																																																									
	キャベツ労働時間	(101hr/10a)	76hr/10a	58hr/10a																																																									
	キャベツ単収	(3,932kg/10a)	4,519kg/10a	4,008kg/10a																																																									
	ブロッコリー労働時間	(87hr/10a)	70hr/10a	33hr/10a																																																									
	ブロッコリー単収	(1,429kg/10a)	1,642kg/10a	1,653kg/10a																																																									
	トマト労働時間	(695hr/10a)	667hr/10a	217hr/10a																																																									
	トマト単収	(8,027kg/10a)	9,443kg/10a	9,687kg/10a																																																									

③ 事業実施による環境の変化	本事業は既存の農地を区画整理したもので、新たな造成を伴わないことから自然環境や生活居住環境へのマイナスの影響はない。
Ⅲ 対応方針（案）	
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画どおり達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画どおり達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	区画整理を行う事業を実施する際は、虫喰い的な土地利用の防止も重要な役割を果たしており、農家の意見を反映し、非農用地を検討することで、営農の集約化が図られる。
Ⅳ 事業評価監視委員会の意見	
豊橋第2地区の対応方針（案）〔改善措置等の必要なし〕を了承する。	
Ⅴ 対応方針	
改善措置等の必要なし	